

口内炎



口内炎とは

抗がん薬による口内炎は、口の中の細胞が抗がん薬の影響を受けてあらわれます。抗がん薬投与から2～10日で発生することが多く、改善には2～3週間かかることがあります。

口内炎は、口の中が赤く腫れたり、痛くなったり、ひどくなると出血したりします。食事や話をすることに影響が及ぶこともあります。

口内炎が起こりやすい抗がん剤

| 一般名 | 商品名 |
|------------------|-----------|
| メトトレキサート | メソトレキセート® |
| プラトトレキサート | ジフォルタ® |
| フルオロウラシル | フルオロウラシル® |
| カペシタビン | カペシタビン® |
| テガフル・ギメラシル・オテラシル | エスワンタイホウ® |
| セツキシマブ | アービタックス® |
| パニツムマブ | ベクティビックス® |
| エルロチニブ | タルセバ® |
| アファチニブ | ジオトリフ® |
| オシメルチニブ | タグリッソ® |
| ラパチニブ | タイケルブ® |
| パゾパニブ | ヴォトリエント® |
| レゴラフェニブ | スチバーガ® |
| パルボシクリブ | イブランス® |
| アベマシクリブ | ベージニオ® |
| チオテパ | リサイオ® |

R5年12月現在採用薬剤

その他の抗がん剤や、組み合わせ、放射線治療との併用により、口内炎が出現する可能性もあります。

口内炎の予防と対応



口内炎を予防・悪化させないためには、口の中を清潔に保つことが大切になります。

抗がん薬投与の前からできることは、

- 医師の許可のもと、歯科医院で検診を受け、口内のクリーニングをしてもらいましょう。
- うがいをしましょう。医師から処方されたうがい薬がある場合には使用してみてください。うがい薬の味が合わなければ、水でのうがいでも問題ありません。
注) イソジン乾燥しやすいので避けましょう。
- 1日3回は歯磨きをしましょう。食事をした後には必ず行い、食事をしていなくても、歯磨きをしましょう。
- 歯ブラシはやわらかめ～ふつうのものを使用しましょう。

口内炎ができてしまったら、

- 食事は刺激の少ないものを取りましょう。
- 痛くて食べられないときは、痛み止めを使うとよいでしょう。
- 悪化させないためにも、口の中の清潔を保ちましょう。